

こんな方におすすめ

多言語対応はしたいが
人手不足だ

紙のコストや手間を
減らしながらも
案内の質を上げたい

総合DXシステムや
タブレットなど導入
したいがハードルが高い

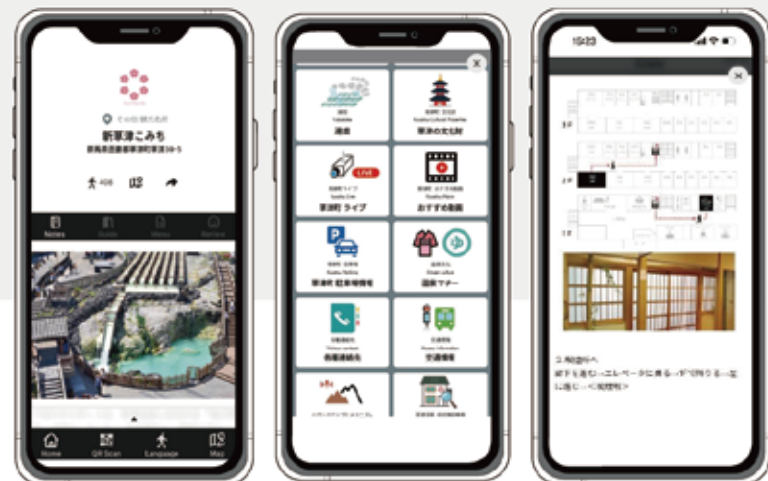
活用できる補助金も
視野に入れたい

導入するとできること

- ✓ ホテルや旅館の受付案内
- ✓ 温泉など公共施設の利用方法
- ✓ 日本の歴史や風習・文化・マナーの案内
- ✓ 周辺観光地の地図案内
- ✓ 各店舗で扱う商品の紹介
- ✓ ホテルの歴史やストーリーなど閲覧
- ✓ 外国人観光客への対応
- ✓ 料理お品書き・アレルギー表記
- ✓ 宿泊約款
- ✓ 周辺のレストランなどの情報
- ✓ 女将の推しスポット
- ✓ 部屋からのナビゲーションができる

ポイント

QRコード一つで、ホテルの受付、温泉の利用、日本の文化体験、観光情報、飲食店の注文、商品情報、多言語対応、宿泊約款など、旅先のちょっとした困りごとなどもスマホ一つでどこにいても解決できます。



ホテルコンセプトを
壊さないオリジナルの
コンテンツ作成が可能

多様な使い方が
可能になります

どこにいても館内を
確認できます

導入ステップ

- 01 お問い合わせ**
電話・メールでお気軽にご連絡ください
- 02 申込書提出**
申込は WEB、メール、ファックスで可能です
- 03 ヒアリング・デザイン提案**
既存案内や要望を確認し、キーホルダーのデザイン案を複数ご提案
- 04 翻訳・メニュー登録**
AI 翻訳を使い、温泉マナーや食事案内などを多言語化
- 05 キーホルダー制作・納品**
QR コードの入ったキーホルダーの制作をして納品いたします
- 06 運用開始データ分析レポート**
毎月の QR アクセス状況を可視化施設改善や販促に活かします

旅館・ホテルでの外国語対応も、キーホルダーひとつでストレスフリーに。
今すぐお問い合わせを！

「補助金」申請、相談も一括サポートいたします

宿泊業の人材不足対策・業務効率化に資する 設備・サービスの導入を支援します

本事業では宿泊業の人材不足解消に向け、設備投資などの効率化を通じ、人材の効果的な配置とサービス水準向上を強化する取り組みを支援します。限られた人材を最大限に活用し業務効率を高めることで、旅行者やビジネス客の方の満足度向上と業界の発展をサポート。人手不足対策につながるプランの実施に対して、採択された場合は上限 500 万円、2 分の 1 の補助金が支給されます。

対象事業者	宿泊事業者	
支援内容	補助上限 最大 500 万円	補助率 2 分の 1
公募期間	2025 年 3 月 24 日～ 5 月 30 日 17:00 締切	
	参加申込	5 月 23 日 17:00 締切
事業実施期間	2026 年 1 月 9 日	

- ※ 参加申込（アカウント発行）については、公募のために必要となる点に留意してください
- ※ 公募期間内に、参加申込と計画申請の両方を完了している必要があります
- ※ 申請手続きの詳細は「計画申請手続き」をよくご確認ください
- ※ 二次公募の実施の有無については、申請状況をみて検討いたします



【お問い合わせ先】
株式会社 ハイスピード・パートナー（More Japan）
〒182-0025 東京都調布市多摩川 5 丁目 13 番 3 号
TEL：090-2228-2192 Email：m.niikuni@sakura-tourist.co.jp
公式サイト：https:// (URL をご指定ください)



旅館・ホテル専門

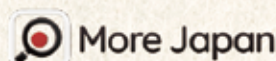
“新”案内ツールシステム

Q HOLDER

The room key becomes
the ultimate information tool

最強の案内ツールに

客室キーが



弊社サービスでは旅館オリジナルデザインでのキーホルダーや受付台と
QR コードの組み合わせで館内空間を損なわずに館内案内を実現します。

Before QR 導入前のデメリット



- 紙媒体の限界とコスト増
都度更新の手間と印刷コスト、差し替え作業の煩雑さ
- アナログ案内の見つけにくさ
QRコード案内の視認性、情報へのアクセスの煩雑さ
- スタッフへの負担集中
外国語問い合わせの集中、説明の手間と時間の浪費、語学力への依存

After

館内案内や
外国語対応の
不安ゼロへ

スマホで読み取るだけ！



こちらのQRコードを読み取って、
実際の多言語メニューをお試しください！

Scan this QR code to try the actual multilingual menu at!



Update guest room key

ポイント

キーホルダーにQRがあれば、
いつでも手元から
館内情報をチェック！

スタッフによる英語などの個別対応が減り、
紙の差し替えも不要に。ペーパーレス&AI 翻
訳による10言語対応で、宿泊客の満足度を
アップしませんか？



特徴・強み

point 01

多言語対応でもっと安心



「多言語QR」なら、
接客コスト削減&おもてなしUP！

最大96%の外国人観光客をカバー。AIが10か国語を自動翻訳できます。温泉の入り方や浴衣の着方など、日本独自の文化をイラスト付きでわかりやすく案内できます。

point 02

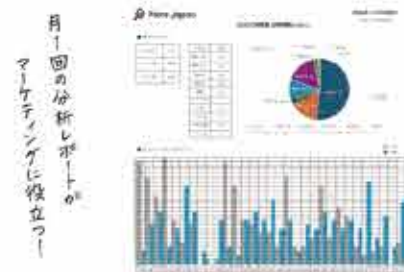
ペーパーレスでコスト & 手間を削減



館内案内、メニューなど全部デジタル化してQRで表示。
紙の差し替えや印刷物の保管、修正が不要に。

point 03

データを活用した 集客・売上UP



国籍やアクセス動向をデータで把握。人気スポット・商品
を分析し、効果的なPRへつなげられます。

point 04

お客様満足度の向上



母国語で案内が読めるから迷わない・問い合わせも減少。
スタッフの負担を減らし、接客の質向上になります。

想定コスト例

初期費

キーホルダー製作

1個あたり
1,350～2,000円×客室数

QRコードシステム構築登録費

15万円～

月額費

多言語管理システム料

1万円～/月

※あくまで目安。宿の規模・言語数により変動

導入事例

草津町の成功

16の旅館、ホテルがキーホルダー型QRを導入

草津ホテル、喜びの宿 高松、湯畑の宿 佳乃や など



●草津ホテル 女将

外国語対応が苦手なスタッフにも安心感が出ました。
追加費用も抑えられてよかったです。

●ホテル高松 支配人

ゲストへの説明が一気に楽になりました。
紙メニューも不要でスマートな印象です！



観光組合との取り組み事例（株式会社 草津観光公社）

マップやバス車内ステッカーも活用して町全体を多言語対応

- ① 組合全加盟店にマルチ言語対応版のスマホ向けHPの提供
- ② 各媒体を発行することで利用バスや飲食店、観光案内所との利用者と連動
- ③ QRからの町情報から地図情報で観光スポット、各宿泊施設への案内を簡素化



パンフレットやバス内ステッカーを提供し、QRコードを通して、
各旅館の女将たちが本当に伝えた町の観光情報を観光客に伝達しています。

結果：スタッフの言語対応時間が減少し、外国人観光客からも好評！

※詳細はお問い合わせいただき、ご要望に応じて最適なプランをご提案します